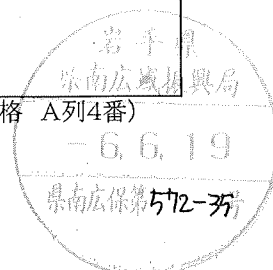


様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 17 日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者	
住 所 岩手県北上市和賀町後藤 2地割106番地6	
氏 名 株式会社 I J T T	
北上工場長 伊藤 公一	
電話番号 0197-56-7111	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 I J T T 北上製造部 铸造第3グループ (奥州製造所)
事業場の所在地	岩手県奥州市前沢古城字姥沢105番地10
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	輸送用機械器具製造業・自動車部分品・附属品製造業
② 事業の規模	製造品販売額 19億円/年（令和5年度実績）
③ 従業員数	74名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（日本産業規格 A列4番）



## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

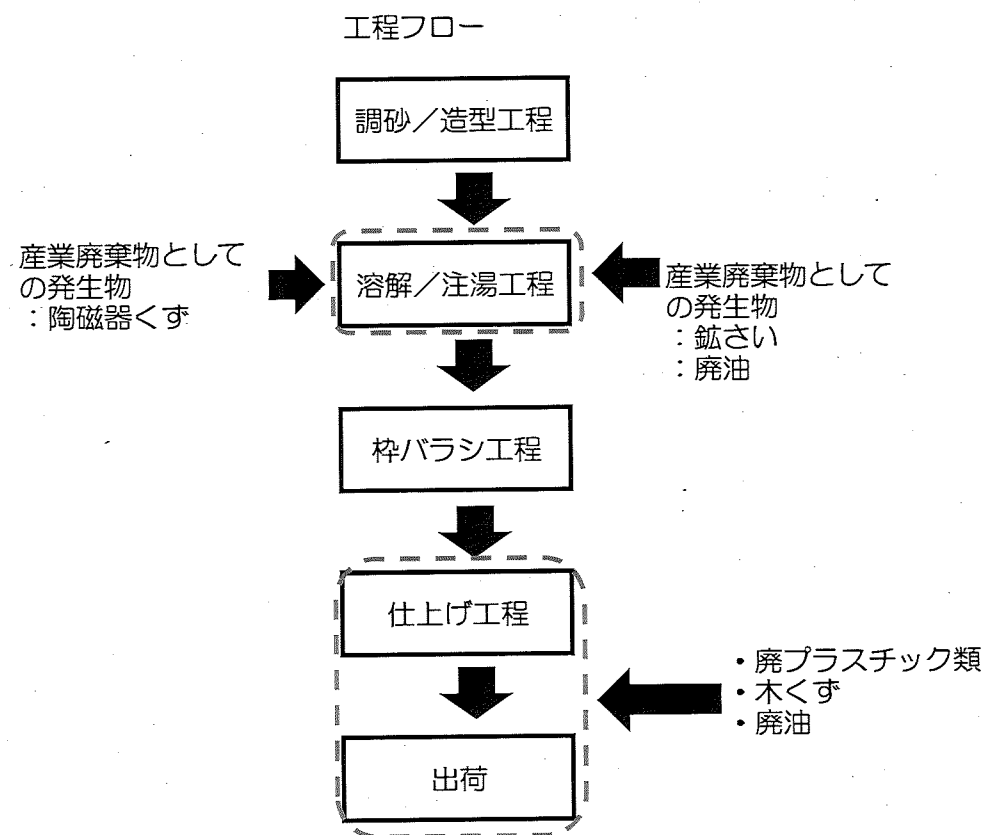
## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

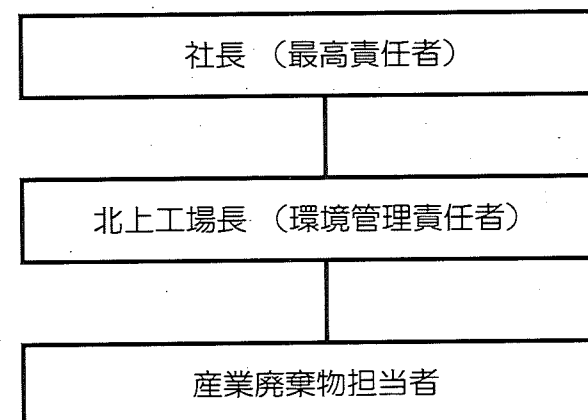
(第5面)

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

## I. 産業廃棄物の一連の処理工程



## II. 産業廃棄物処理に係る管理体制



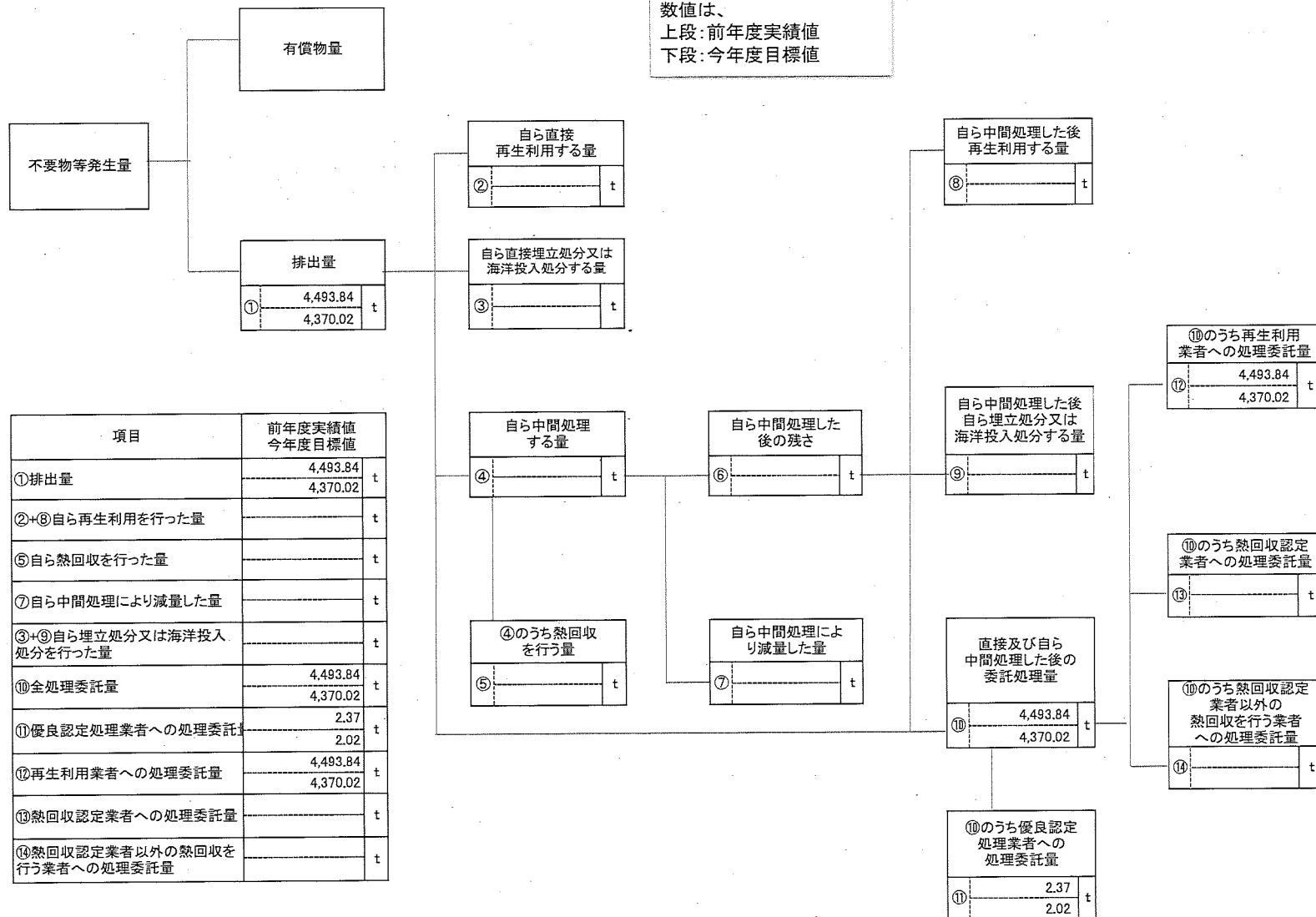
### Ⅲ. 産業廃棄物の排出の抑制に関する対応事項

単位：ton

産業廃棄物の種類	令和5年度実績値	令和6年度目標	削減目標量	目標達成の為の施策（検討事項含む）
鋳さい	4077.02	4000	▲ 77.02	再利用可能な廃鋳物砂の再利用検討継続
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	298.28	275	▲ 23.28	安価煉瓦採用による操業後煉瓦残量減少による産業廃棄物発生量の抑制
廃プラスチック類	105.28	85	▲ 20.28	設備定期修繕部品の長寿命化による排出量抑制
木くず	10.89	8	▲ 2.89	材料納品時荷姿改善及びパレット返却による排出量抑制
廃油	2.34	2	▲ 0.34	再利用検討
蛍光灯	0.03	0.02	▲ 0.01	LED化（長寿命化）および破損防止カバー取付による排出量抑制
合計	4493.84	4370.02	▲ 123.8	

(産業廃棄物の種類: 全体)

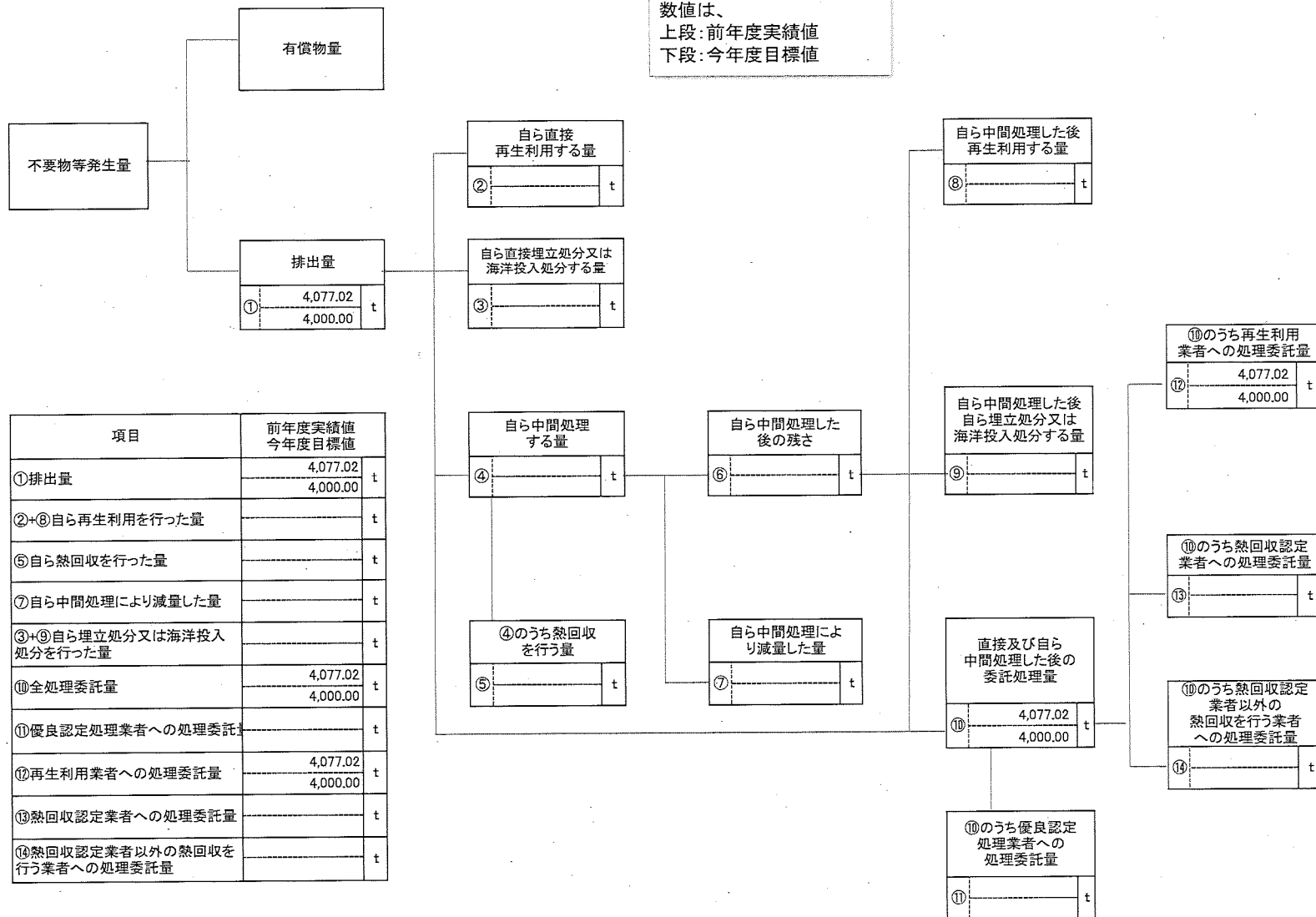
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値





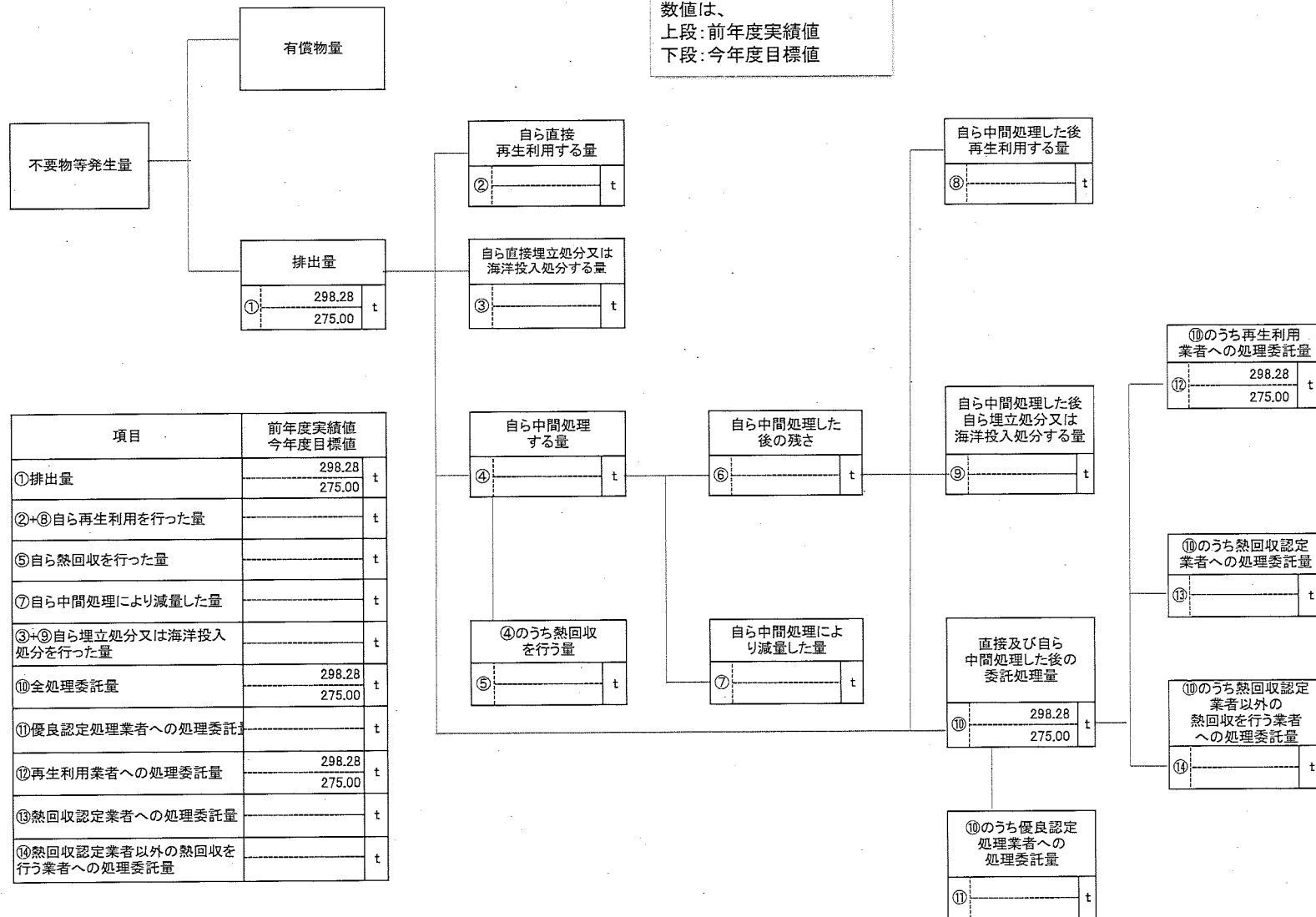
(産業廃棄物の種類: 鋳さい)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



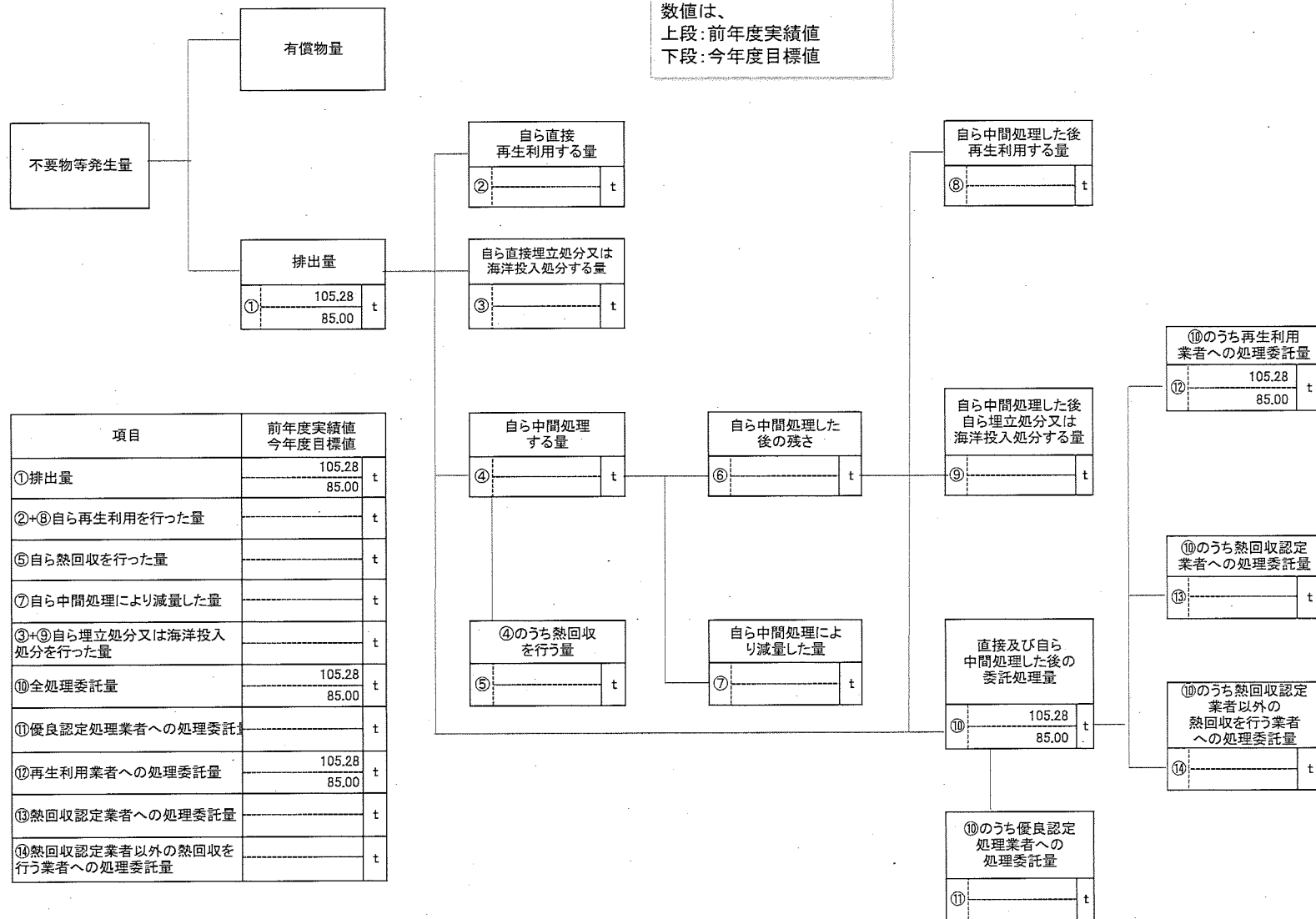
(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



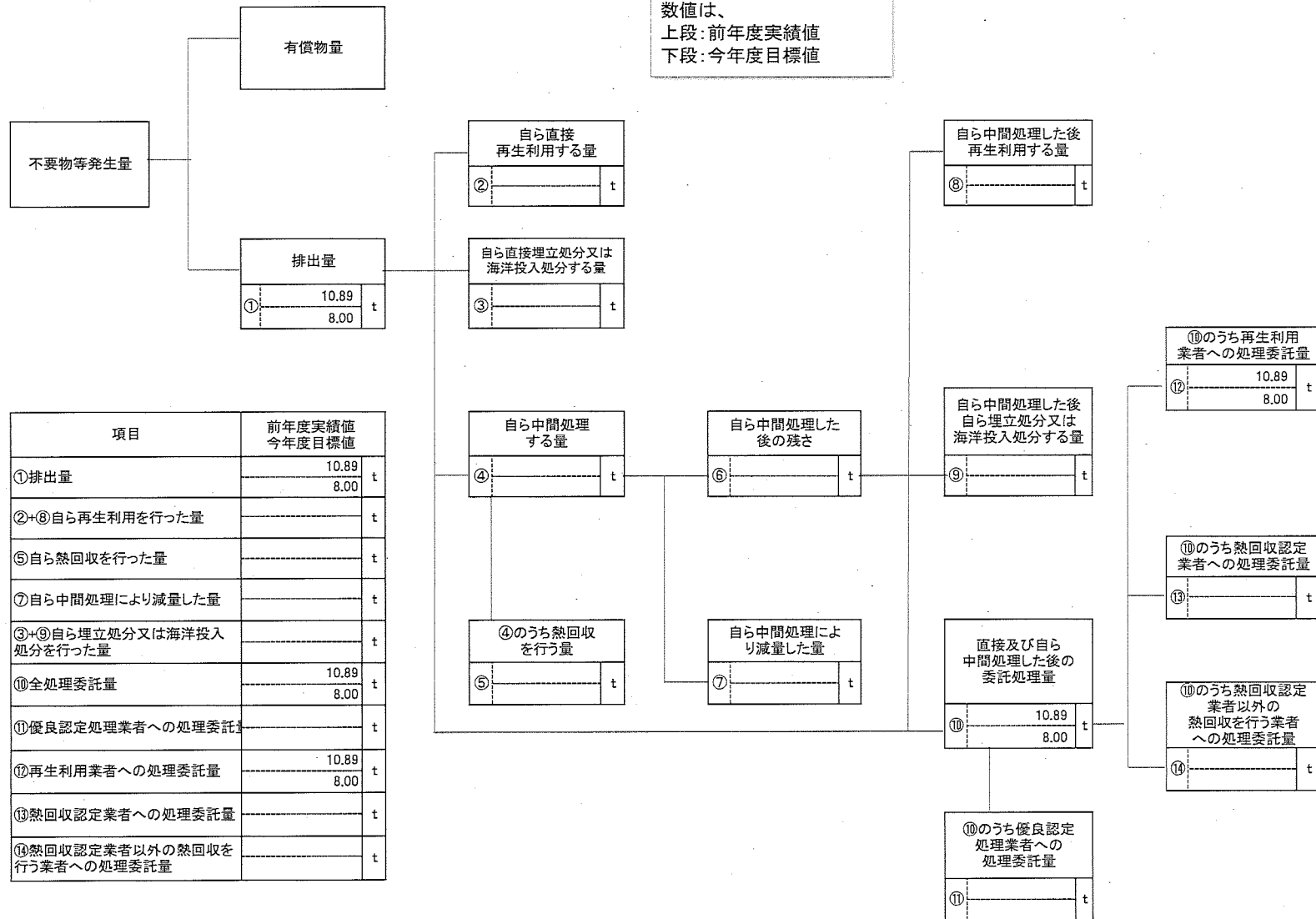
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



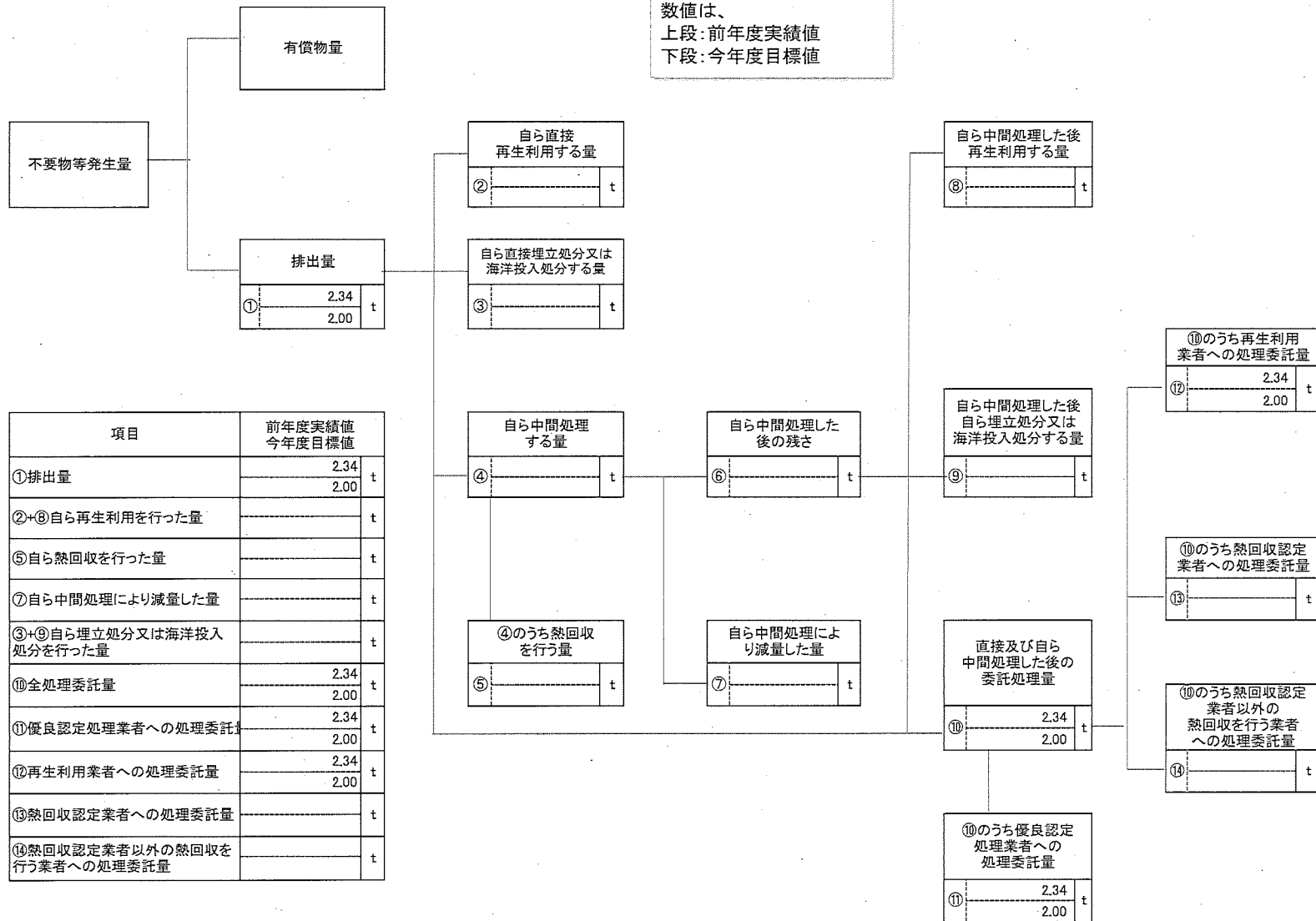
(産業廃棄物の種類: 木くず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 廃油)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

